

# 高齢者医療や介護施設の現状

## 韓国から三愛病院視察



韓国の延世大学病院の関係者が3日、登別市中登別町の三愛病院（千葉泰二理事長・院長）や関連施設を視察し、日本の高齢者医療や介護施設の現状について理解を深めた。

三愛病院によると、同大は韓国の私立の名門で、病院は2千床を有する。2007年（平成19年）には韓国の医療機関で初めて国際医療機関評価委員会認証を受けている。

延世大では毎年、日本の医療機関の視察を行っている。今回は認知症をはじめとする高齢者医療や介護施設の視察が狙いで、病院幹部約20人が来登した。

視察団は三愛病院、介護老人保健施設グリーンコート三愛を見学。病院では認知症病棟や外来をはじめ、病院食を提供する厨房なども見て回った。

三愛病院を視察する延世大学病院の関係者

（鞠子理人）